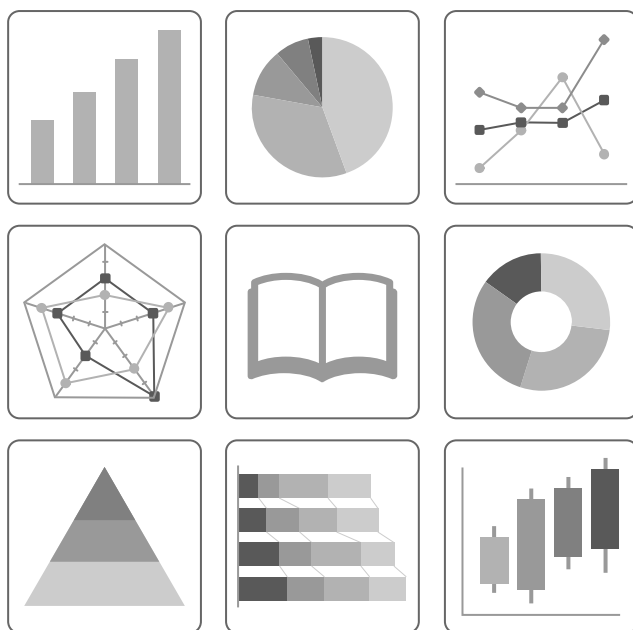


湖南省

子ども・若者の意識と生活に関する調査 調査結果報告書



令和6年10月

湖 南 市

目 次

| | | |
|-----------|---------------|----------|
| I | 調査の概要 | 1 |
| 1 | 調査の目的 | 1 |
| 2 | 調査対象 | 1 |
| 3 | 調査期間 | 1 |
| 4 | 調査方法 | 1 |
| 5 | 回収状況 | 1 |
| 6 | 調査結果の表示方法 | 1 |
| II | 調査結果 | 2 |
| 1 | 回答者の属性 | 2 |
| 2 | 暮らしの状況について | 5 |
| 3 | 在籍中の学校・職場について | 6 |
| 4 | 回答者自身への考えについて | 8 |
| 5 | 居場所や活動の場について | 14 |
| 6 | 相談先について | 17 |
| 7 | 外出頻度について | 19 |
| 8 | ヤングケアラーについて | 23 |
| 9 | 施設の認知度 | 25 |
| 10 | 意見表明について | 27 |
| 11 | 自由記述 | 31 |

I 調査の概要

1 調査の目的

15 歳～30 歳の市民の皆様の生活状況や、本市での暮らしに対するご意見をおうかがいし、今後の支援や取組を進める上での基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

15 歳～30 歳の市民の対象となる方から 2,000 人を無作為抽出

3 調査期間

令和 6 年 8 月 7 日から令和 6 年 9 月 23 日

4 調査方法

インターネットでの回答

5 回収状況

| 調査種別 | 対象 | 配布数 | 有効回答数 | 有効回答率 |
|--------------------|-------------------------------|---------|-------|-------|
| 子ども・若者の意識と生活に関する調査 | 15 歳～30 歳の市民の対象となる方から 2,000 人 | 2,000 通 | 359 通 | 18.0% |

※不達が 8 通あったため、有効回答数は不達分を除いた率としています。

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を除いているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

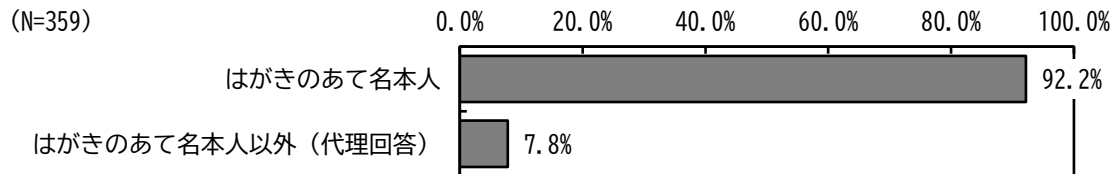
Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性

Q 1 回答したのはどなたですか。

回答者についてみると、「はがきのあて名本人」が 92.2%、「はがきのあて名本人以外（代理回答）」が 7.8%となっています。

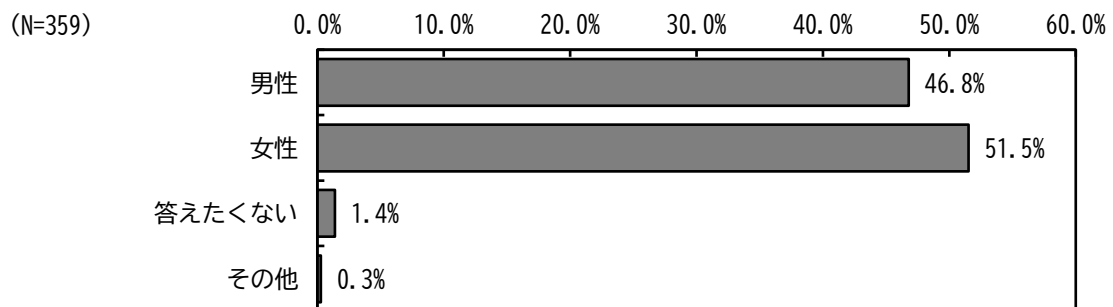
図 Q 1 回答者



Q 2 あなたの性別をお答えください。

性別についてみると、「男性」が 46.8%、「女性」が 51.5%、「答えたくない」が 1.4%となっています。

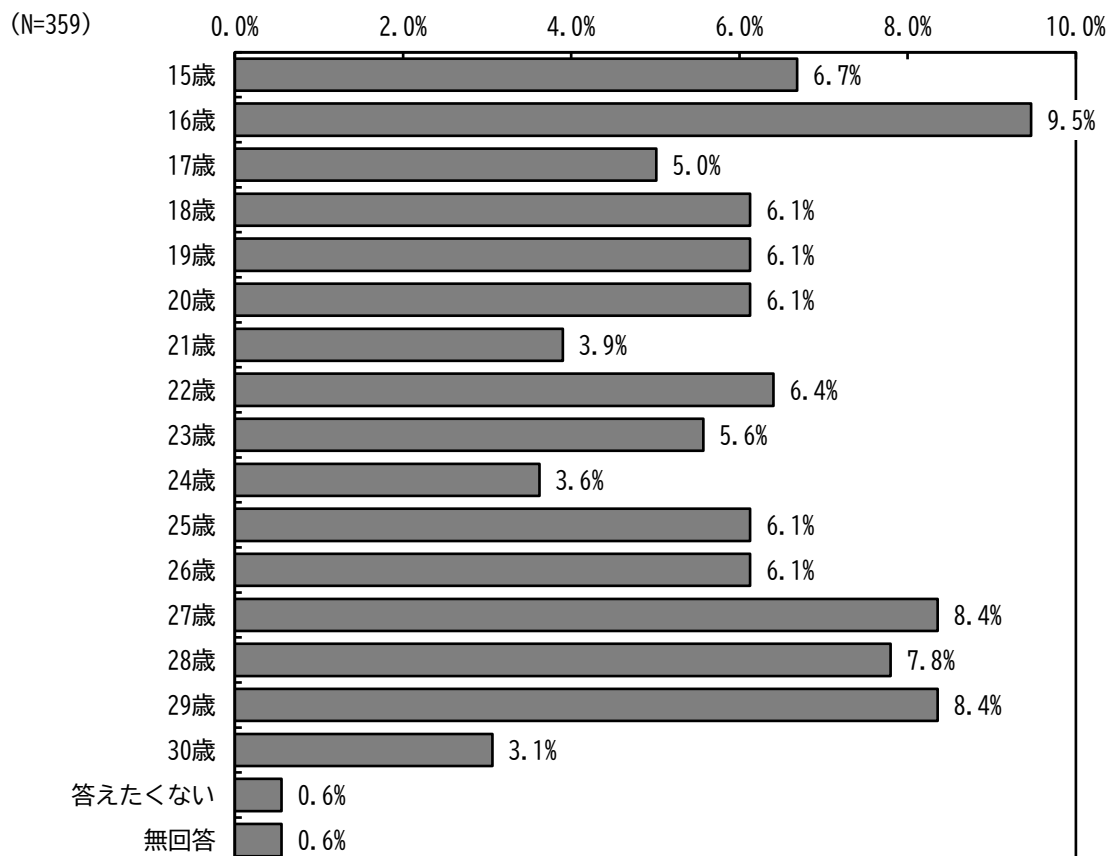
図 Q 2 性別



Q 3 あなたの年齢についてお答えください。

年齢についてみると、「16 歳」が 9.5%で最も多く、次いで「27 歳」「29 歳」（いずれも 8.4%）、となっています。

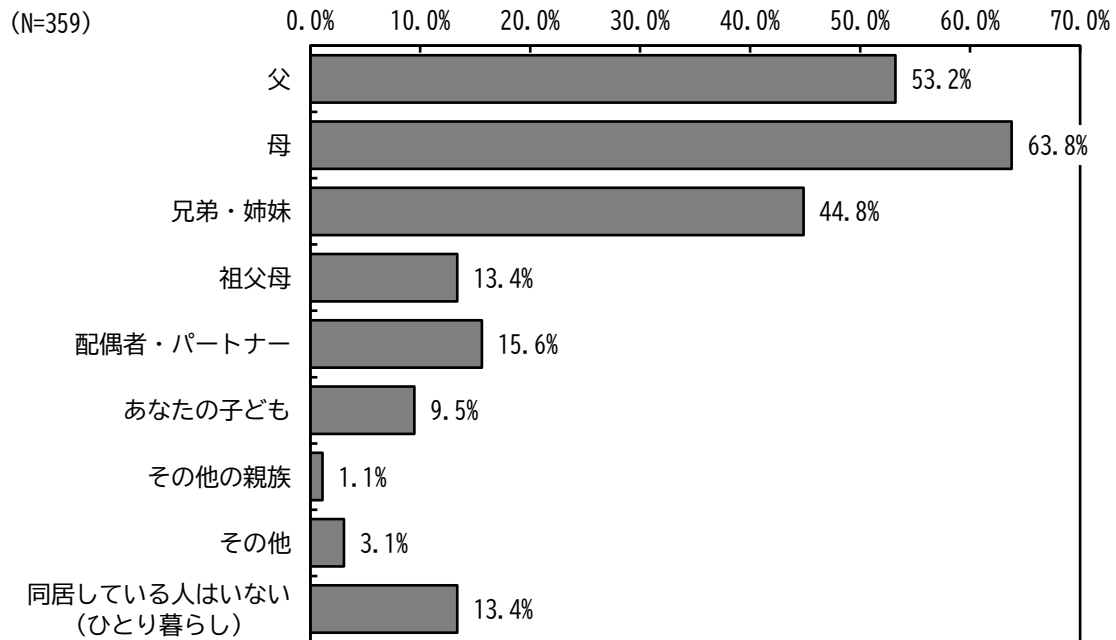
図 Q 3 年齢



Q 4 現在、あなたがいっしょに住んでいる人をすべて選んでください。
 ※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「8. その他」をお選びください。

同居家族についてみると、「母」が 63.8%で最も多く、次いで「父」(53.2%)、「兄弟・姉妹」(44.8%) となっています。

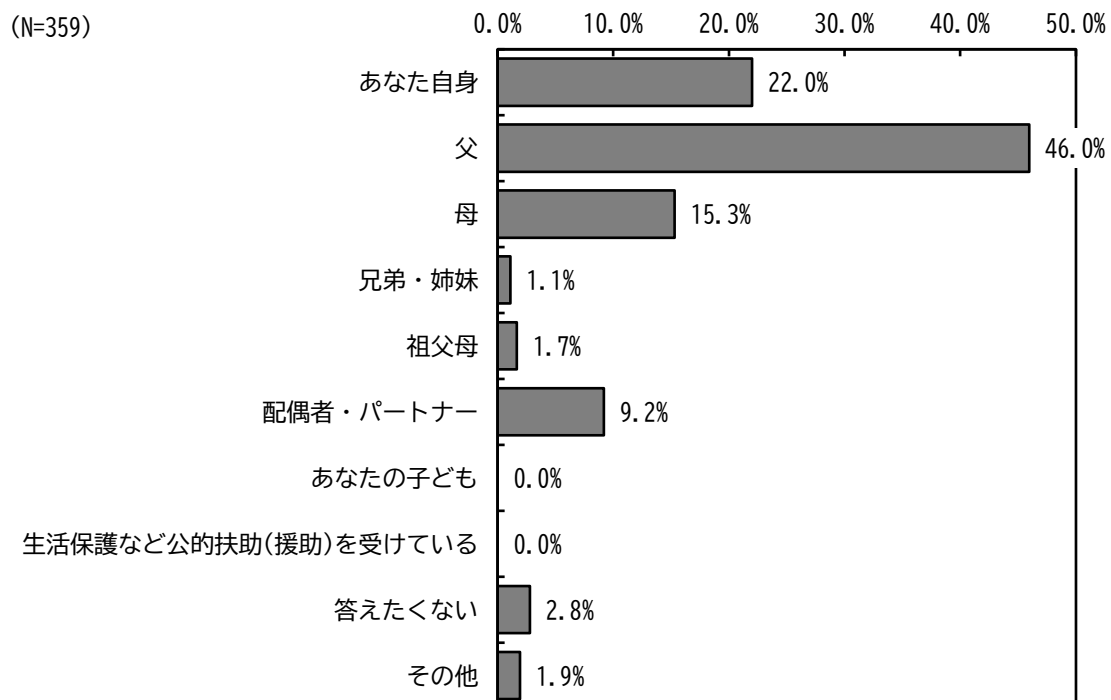
図 Q 4 同居家族（複数回答）



Q 5 主に生計を支えている人または主に仕送りをしてくれている人は誰ですか。

主に生計を支えている人についてみると、「父」が 46.0%で最も多く、次いで「あなた自身」(22.0%)、「母」(15.3%) となっています。

図 Q 5 主に生計を支えている人



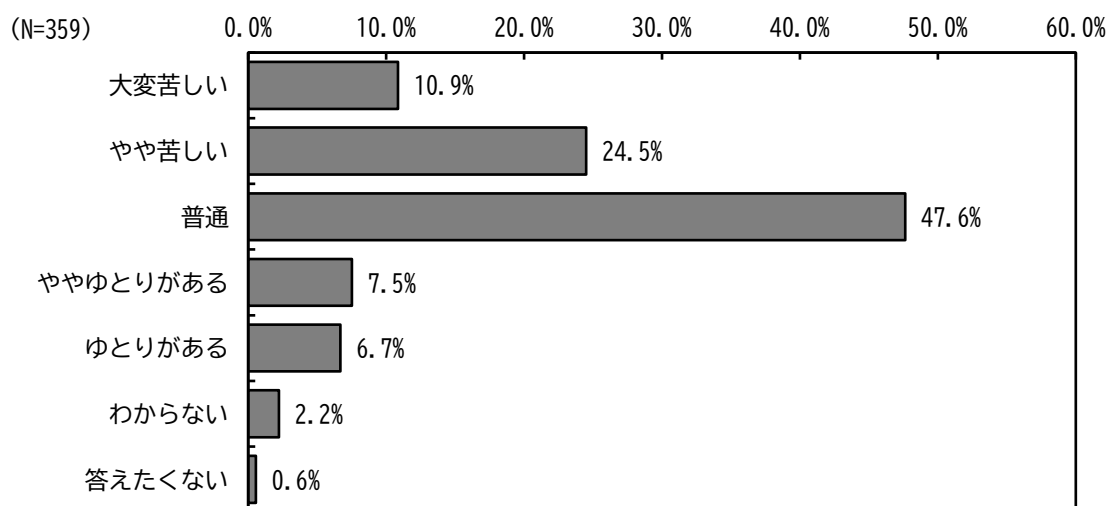
2 暮らしの状況について

Q 6 あなたの暮らしの状況についてお答えください。

暮らしの状況についてみると、「普通」が47.6%で最も多く、次いで「やや苦しい」(24.5%)、「大変苦しい」(10.9%)となっています。

『苦しい（「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計）』は35.4%となっています。

図 Q 6 暮らしの状況



【性別】

性別にみると、『苦しい』は、男性で35.4%、女性で35.6%となっており、性別による大きな差はありません。

表 性別 Q 6 暮らしの状況

| | 大変苦しい | やや苦しい | 普通 | ややゆとりがある | ゆとりがある | わからない | 答えたくない | 合計 |
|--------|-------------|-------------|--------------|------------|-------------|------------|-----------|---------------|
| 男性 | 20 11.9% | 40 23.8% | 78 46.4% | 15 8.9% | 12 7.1% | 1 0.6% | 2 1.2% | 168 100.0% |
| 女性 | 18 9.7% | 48 25.9% | 90 48.6% | 12 6.5% | 11 5.9% | 6 3.2% | 0 0.0% | 185 100.0% |
| 答えたくない | 1 20.0% | 0 0.0% | 3 60.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 20.0% | 0 0.0% | 5 100.0% |
| その他 | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% |
| 合計 | 39 10.9% | 88 24.5% | 171 47.6% | 27 7.5% | 24 6.7% | 8 2.2% | 2 0.6% | 359 100.0% |

【年齢別】

年齢別にみると、『苦しい』は、15～19歳で22.5%、20～24歳で39.6%、25～30歳で45.5%と年齢が上がるにつれて多くなっています。

表 年齢別 Q6 暮らしの状況

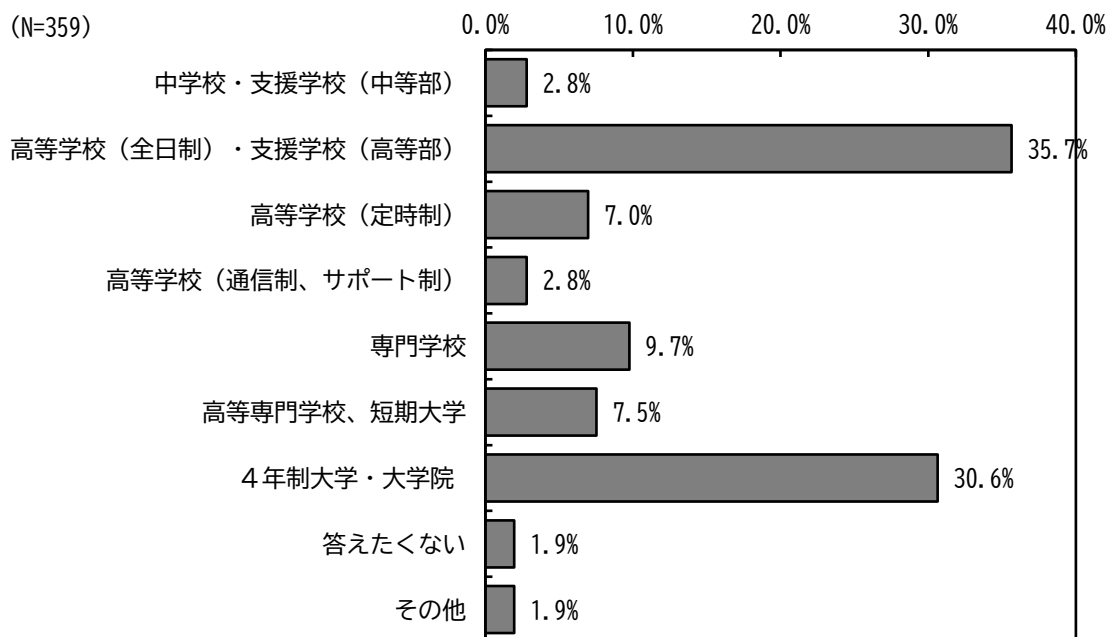
| | 大変苦しい | やや苦しい | 普通 | ややゆとりがある | ゆとりがある | わからない | 答えたくない | 合計 |
|---------|-------------|-------------|--------------|-------------|------------|-----------|-----------|---------------|
| 15～19歳 | 7 5.8% | 20 16.7% | 68 56.7% | 14 11.7% | 7 5.8% | 4 3.3% | 0 0.0% | 120 100.0% |
| 20～24歳 | 12 13.0% | 22 23.9% | 40 43.5% | 8 8.7% | 7 7.6% | 2 2.2% | 1 1.1% | 92 100.0% |
| 25～30歳 | 19 13.3% | 46 32.2% | 61 42.7% | 4 2.8% | 10 7.0% | 2 1.4% | 1 0.7% | 143 100.0% |
| 無回答・その他 | 1 25.0% | 0 0.0% | 2 50.0% | 1 25.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 4 100.0% |
| 合計 | 39 10.9% | 88 24.5% | 171 47.6% | 27 7.5% | 24 6.7% | 8 2.2% | 2 0.6% | 359 100.0% |

3 在籍中の学校・職場について

Q7 最後に在籍していた学校または現在通っている学校についてお答えください。

最終学歴についてみると、「高等学校（全日制）・支援学校（高等部）」が35.7%で最も多く、次いで「4年制大学・大学院」（30.6%）、「専門学校」（9.7%）となっています。

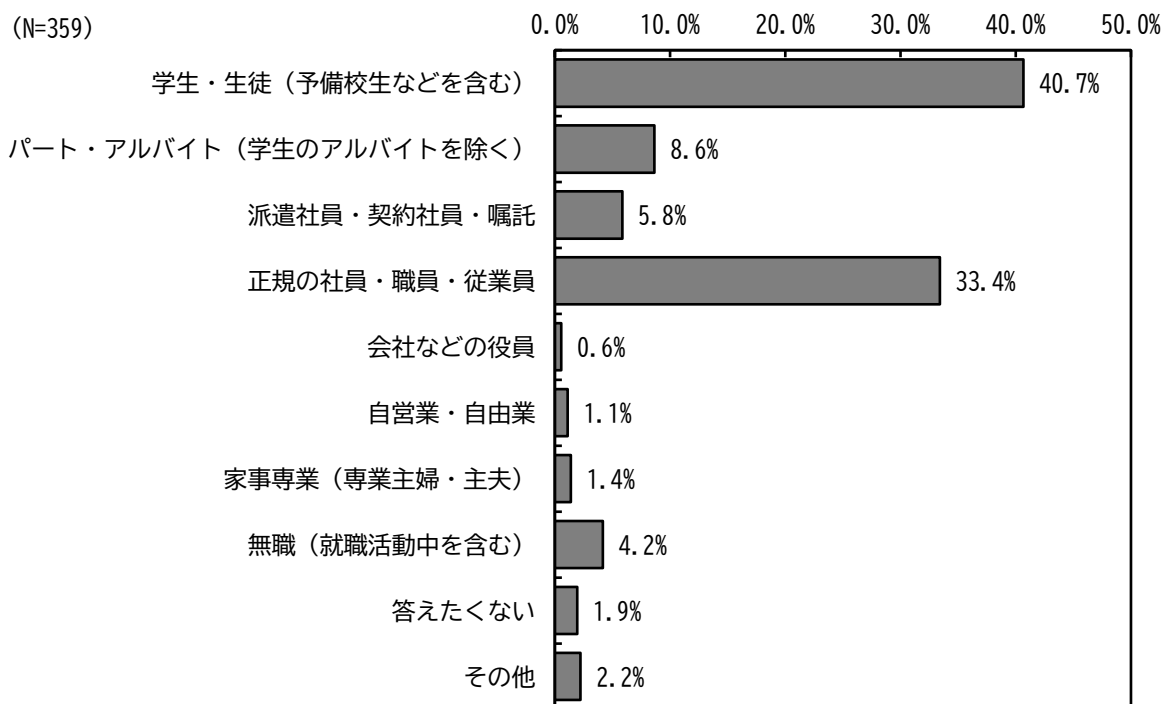
図 Q7 最終学歴



Q 8 現在の職業についてお答えください。

職業についてみると、「学生・生徒（予備校生などを含む）」が40.7%で最も多く、次いで「正規の社員・職員・従業員」（33.4%）、「パート・アルバイト（学生のアルバイトを除く）」（8.6%）となっています。

表 Q 8 職業



【性別】

性別にみると、男性は「正規の社員・職員・従業員」が43.5%で最も多く、次いで「学生・生徒（予備校生などを含む）」（38.7%）、「派遣社員・契約社員・嘱託」（7.1%）となっています。

女性は「学生・生徒（予備校生などを含む）」が42.2%で最も多く、次いで「正規の社員・職員・従業員」（25.4%）、「パート・アルバイト（学生のアルバイトを除く）」（12.4%）となっています。

「正規の社員・職員・従業員」は男性が18.1ポイント多くなっています。

表 性別 Q 8 職業

| | 学生・生徒（予備校生などを含む） | パート・アルバイト（学生のアルバイトを除く） | 派遣社員・契約社員・嘱託 | 正規の社員・職員・従業員 | 会社などの役員 | 自営業・自由業 | 家事専業（専業主婦・主夫） | 無職（就職活動中を含む） | 答えたくない | その他 | 合計 |
|--------|------------------|------------------------|--------------|--------------|-----------|-----------|---------------|--------------|------------|-------------|---------------|
| 男性 | 65 38.7% | 8 4.8% | 12 7.1% | 73 43.5% | 0 0.0% | 2 1.2% | 0 0.0% | 4 2.4% | 3 1.8% | 1 0.6% | 168 100.0% |
| 女性 | 78 42.2% | 23 12.4% | 9 4.9% | 47 25.4% | 2 1.1% | 2 1.1% | 5 2.7% | 11 5.9% | 2 1.1% | 6 3.2% | 185 100.0% |
| 答えたくない | 3 60.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 40.0% | 0 0.0% | 5 100.0% |
| その他 | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% | 1 100.0% |
| 合計 | 146 40.7% | 31 8.6% | 21 5.8% | 120 33.4% | 2 0.6% | 4 1.1% | 5 1.4% | 15 4.2% | 7 1.9% | 8 2.2% | 359 100.0% |

4 回答者自身への考えについて

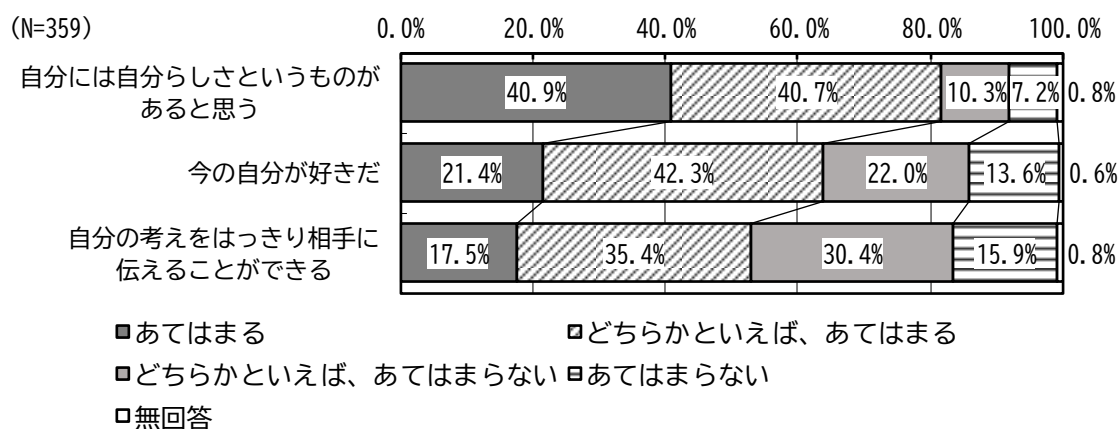
Q9 あなた自身について、次のことがどのくらいあてはまりますか。

自分には自分らしさというものがあると思うかについてみると、「あてはまる」が 40.9%で最も多く、次いで「どちらかといえば、あてはまる」(40.7%)、「どちらかといえば、あてはまらない」(10.3%)となっています。

今の自分が好きかについてみると、「どちらかといえば、あてはまる」が 42.3%で最も多く、次いで「どちらかといえば、あてはまらない」(22.0%)、「あてはまる」(21.4%)となっています。

自分の考えをはっきり相手に伝えることができるかについてみると、「どちらかといえば、あてはまる」が 35.4%で最も多く、次いで「どちらかといえば、あてはまらない」(30.4%)、「あてはまる」(17.5%)となっています。

図 Q9 自身についてあてはまること



【性別・年齢別】

① 自分には自分らしさというものがあると思う

性別でみると、男女とも『あてはまる（「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」の合計）』は80%を超えています。

年齢別でみると、すべての年齢で『あてはまる』が80%を超えています。

表 性別 Q9 自身についてあてはまること — ①自分には自分らしさというものがあると思う

| | あてはまる | どちらか といえ ば、あて はまる | どちらか といえ ば、あて はまらない | あてはま らない | 無回答 | 合計 |
|------------|--------------|----------------------------|------------------------------|-------------|-----------|---------------|
| 男性 | 79 47.0% | 63 37.5% | 16 9.5% | 9 5.4% | 1 0.6% | 168 100.0% |
| 女性 | 67 36.2% | 81 43.8% | 19 10.3% | 16 8.6% | 2 1.1% | 185 100.0% |
| 答えたく ない | 0 0.0% | 2 40.0% | 2 40.0% | 1 20.0% | 0 0.0% | 5 100.0% |
| その他 | 1 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% |
| 合計 | 147 40.9% | 146 40.7% | 37 10.3% | 26 7.2% | 3 0.8% | 359 100.0% |

表 年齢別 Q9 自身についてあてはまること — ①自分には自分らしさというものがあると思う

| | あてはまる | どちらか といえ ば、あて はまる | どちらか といえ ば、あて はまらない | あてはま らない | 無回答 | 合計 |
|-------------|--------------|----------------------------|------------------------------|-------------|-----------|---------------|
| 15～19歳 | 50 41.7% | 50 41.7% | 11 9.2% | 8 6.7% | 1 0.8% | 120 100.0% |
| 20～24歳 | 43 46.7% | 33 35.9% | 5 5.4% | 9 9.8% | 2 2.2% | 92 100.0% |
| 25～30歳 | 52 36.4% | 63 44.1% | 20 14.0% | 8 5.6% | 0 0.0% | 143 100.0% |
| 無回答・ その他 | 2 50.0% | 0 0.0% | 1 25.0% | 1 25.0% | 0 0.0% | 4 100.0% |
| 合計 | 147 40.9% | 146 40.7% | 37 10.3% | 26 7.2% | 3 0.8% | 359 100.0% |

② 今の自分が好きだ

性別でみると、男女とも『あてはまる』は60%を超えています。

年齢別でみると、すべての年齢で『あてはまる』が60%を超えています。

表 性別 Q9 自身についてあてはまること — ②今の自分が好きだ

| | あてはまる | どちらか といえ ば、あて はまる | どちらか といえ ば、あて はまらない | あてはま らない | 無回答 | 合計 |
|------------|-------------|----------------------------|------------------------------|-------------|-----------|---------------|
| 男性 | 37 22.0% | 76 45.2% | 37 22.0% | 17 10.1% | 1 0.6% | 168 100.0% |
| 女性 | 39 21.1% | 74 40.0% | 41 22.2% | 30 16.2% | 1 0.5% | 185 100.0% |
| 答えたく ない | 0 0.0% | 2 40.0% | 1 20.0% | 2 40.0% | 0 0.0% | 5 100.0% |
| その他 | 1 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% |
| 合計 | 77 21.4% | 152 42.3% | 79 22.0% | 49 13.6% | 2 0.6% | 359 100.0% |

表 年齢別 Q9 自身についてあてはまること — ②今の自分が好きだ

| | あてはまる | どちらか といえ ば、あて はまる | どちらか といえ ば、あて はまらない | あてはま らない | 無回答 | 合計 |
|-------------|-------------|----------------------------|------------------------------|-------------|-----------|---------------|
| 15～19歳 | 26 21.7% | 48 40.0% | 30 25.0% | 16 13.3% | 0 0.0% | 120 100.0% |
| 20～24歳 | 22 23.9% | 35 38.0% | 21 22.8% | 12 13.0% | 2 2.2% | 92 100.0% |
| 25～30歳 | 28 19.6% | 68 47.6% | 27 18.9% | 20 14.0% | 0 0.0% | 143 100.0% |
| 無回答・ その他 | 1 25.0% | 1 25.0% | 1 25.0% | 1 25.0% | 0 0.0% | 4 100.0% |
| 合計 | 77 21.4% | 152 42.3% | 79 22.0% | 49 13.6% | 2 0.6% | 359 100.0% |

③ 自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

性別でみると、男女とも『あてはまる』は50%を超えています。

年齢別でみると、すべての年齢で『あてはまる』は約5割から約6割となっています。

表 性別 Q9 自身についてあてはまること — ③自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

| | あてはまる | どちらか といえ ば、あて はまる | どちらか といえ ば、あて はまらない | あてはま らない | 無回答 | 合計 |
|------------|-------------|----------------------------|------------------------------|-------------|-----------|---------------|
| 男性 | 33 19.6% | 59 35.1% | 52 31.0% | 23 13.7% | 1 0.6% | 168 100.0% |
| 女性 | 29 15.7% | 66 35.7% | 57 30.8% | 31 16.8% | 2 1.1% | 185 100.0% |
| 答えたく ない | 0 0.0% | 2 40.0% | 0 0.0% | 3 60.0% | 0 0.0% | 5 100.0% |
| その他 | 1 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% |
| 合計 | 63 17.5% | 127 35.4% | 109 30.4% | 57 15.9% | 3 0.8% | 359 100.0% |

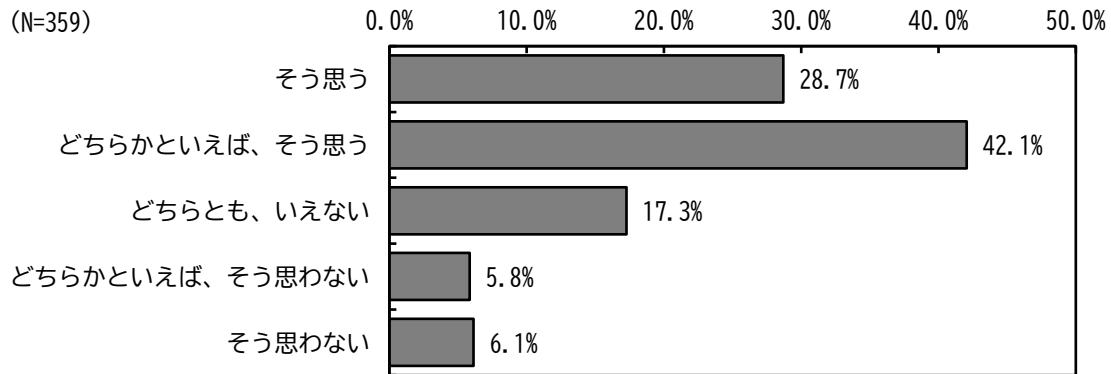
表 年齢別 Q9 自身についてあてはまること — ③自分の考えをはっきり相手に伝えることができる

| | あてはまる | どちらか といえ ば、あて はまる | どちらか といえ ば、あて はまらない | あてはま らない | 無回答 | 合計 |
|-------------|-------------|----------------------------|------------------------------|-------------|-----------|---------------|
| 15～19歳 | 22 18.3% | 47 39.2% | 31 25.8% | 19 15.8% | 1 0.8% | 120 100.0% |
| 20～24歳 | 18 19.6% | 32 34.8% | 22 23.9% | 18 19.6% | 2 2.2% | 92 100.0% |
| 25～30歳 | 23 16.1% | 48 33.6% | 54 37.8% | 18 12.6% | 0 0.0% | 143 100.0% |
| 無回答・ その他 | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 50.0% | 2 50.0% | 0 0.0% | 4 100.0% |
| 合計 | 63 17.5% | 127 35.4% | 109 30.4% | 57 15.9% | 3 0.8% | 359 100.0% |

Q10 あなたは、今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。

今、自分が幸せだと思うかについてみると、「どちらかといえば、そう思う」が 42.1%で最も多く、次いで「そう思う」(28.7%)、「どちらとも、いえない」(17.3%)となっています。

図 Q10 今自分が幸せだと思うか

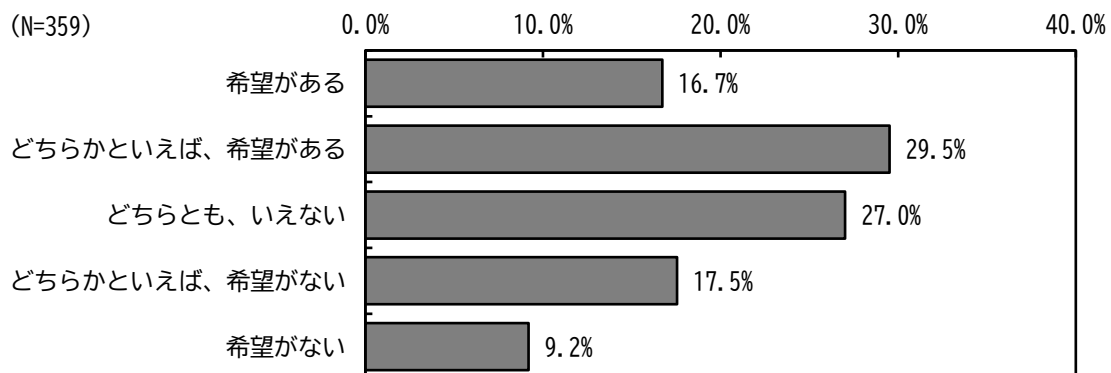


Q11 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。

自分の将来について明るい希望を持っているかについてみると、「どちらかといえば、希望がある」が 29.5%で最も多く、次いで「どちらとも、いえない」(27.0%)、「どちらかといえば、希望がない」(17.5%)となっています。

『希望がある（「希望がある」と「どちらかといえば、希望がある」の合計）』は 46.2%、『希望がない（「希望がない」と「どちらかといえば、希望がない」の合計）』は 26.7%となっています。

図 Q11 自分の将来について明るい希望を持っているか



【性別】

性別にみると、『希望がない』は男性が 41.7%、女性が 51.3%で男性が 9.6 ポイント低くなっています。

表 性別 Q11 自分の将来について明るい希望を持っているか

| | 希望がある | どちらか といえ ば、希望 がある | どちらと も、いえ ない | どちらか といえ ば、希望 がない | 希望がな い | 合計 |
|------------|-------------|----------------------------|--------------------|----------------------------|------------|---------------|
| 男性 | 26 15.5% | 44 26.2% | 53 31.5% | 31 18.5% | 14 8.3% | 168 100.0% |
| 女性 | 33 17.8% | 62 33.5% | 43 23.2% | 31 16.8% | 16 8.6% | 185 100.0% |
| 答えたく ない | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 20.0% | 1 20.0% | 3 60.0% | 5 100.0% |
| その他 | 1 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% |
| 合計 | 60 16.7% | 106 29.5% | 97 27.0% | 63 17.5% | 33 9.2% | 359 100.0% |

【年齢別】

年齢別にみると、『希望がない』は 15～19 歳が 21.6%、20～24 歳が 23.9%、25～30 歳が 32.9%で、年齢が上がるにつれて多くなっています。

表 年齢別 Q8 職業

| | 希望がある | どちらか といえ ば、希望 がある | どちらと も、いえ ない | どちらか といえ ば、希望 がない | 希望がな い | 合計 |
|-------------|-------------|----------------------------|--------------------|----------------------------|------------|---------------|
| 15～19歳 | 23 19.2% | 43 35.8% | 28 23.3% | 16 13.3% | 10 8.3% | 120 100.0% |
| 20～24歳 | 21 22.8% | 27 29.3% | 22 23.9% | 13 14.1% | 9 9.8% | 92 100.0% |
| 25～30歳 | 15 10.5% | 35 24.5% | 46 32.2% | 34 23.8% | 13 9.1% | 143 100.0% |
| 無回答・ その他 | 1 25.0% | 1 25.0% | 1 25.0% | 0 0.0% | 1 25.0% | 4 100.0% |
| 合計 | 60 16.7% | 106 29.5% | 97 27.0% | 63 17.5% | 33 9.2% | 359 100.0% |

5 居場所や活動の場について

Q12 次の場所は今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、安心できる場所）になっていますか

自分の部屋についてみると、「そう思う」が74.1%で最も多く、次いで「どちらかといえば、そう思う」(18.9%)、「どちらかといえば、そう思わない」(3.6%)となっています。

家庭（実家や親族の家を含む）についてみると、「そう思う」が52.1%で最も多く、次いで「どちらかといえば、そう思う」(37.6%)、「どちらかといえば、そう思わない」(5.0%)となっています。

学校（卒業した学校を含む）についてみると、「どちらかといえば、そう思う」が39.3%で最も多く、次いで「どちらかといえば、そう思わない」(21.2%)、「そう思わない」(18.9%)となっています。

職場（アルバイト先、過去の職場を含む）についてみると、「どちらかといえば、そう思う」が35.7%で最も多く、次いで「そう思わない」(22.3%)、「どちらかといえば、そう思わない」(22.0%)となっています。

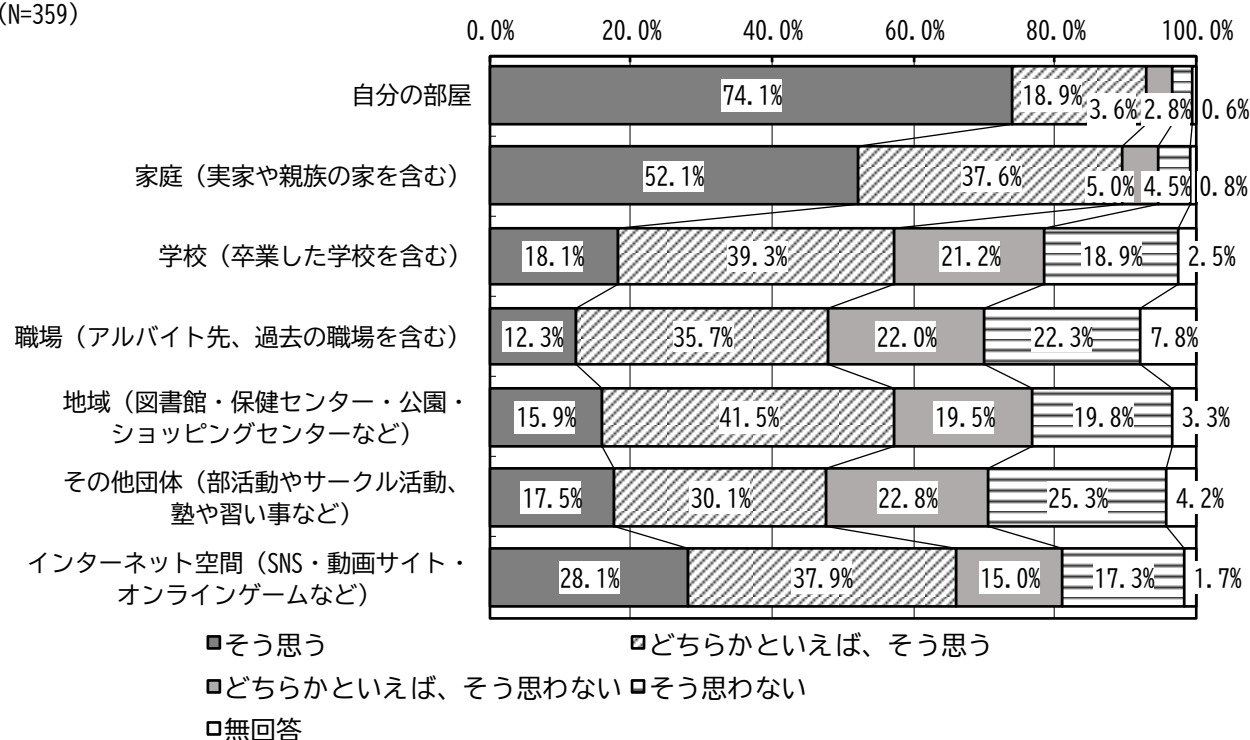
地域（図書館・保健センター・公園・ショッピングセンターなど）についてみると、「どちらかといえば、そう思う」が41.5%で最も多く、次いで「そう思わない」(19.8%)、「どちらかといえば、そう思わない」(19.5%)となっています。

その他団体（部活動やサークル活動、塾や習い事など）についてみると、「どちらかといえば、そう思う」が30.1%で最も多く、次いで「そう思わない」(25.3%)、「どちらかといえば、そう思わない」(22.8%)となっています。

インターネット空間（SNS・動画サイト・オンラインゲームなど）についてみると、「どちらかといえば、そう思う」が37.9%で最も多く、次いで「そう思う」(28.1%)、「そう思わない」(17.3%)となっています。

図 Q12 ほっとできる場所、安心できる場所

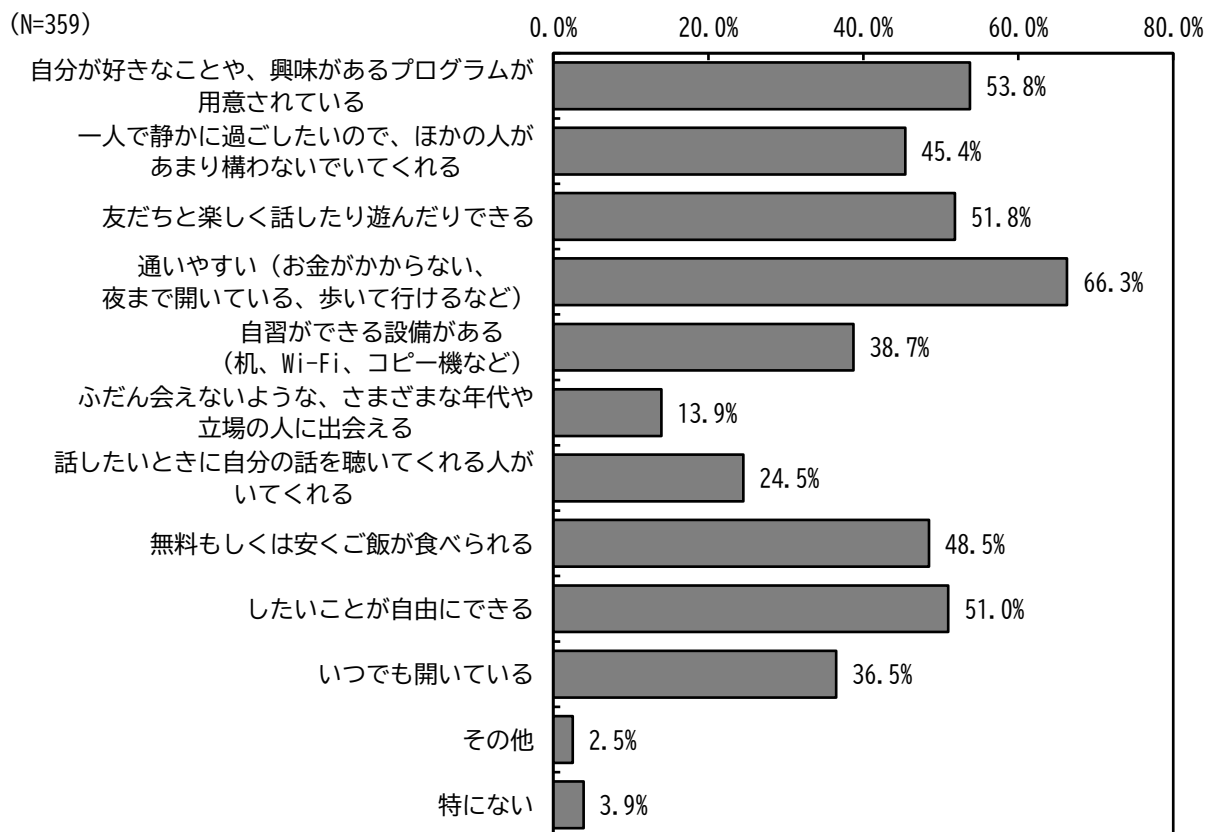
(N=359)



Q13 どういう場所があれば行ってみたいと思いますか。

行ってみたい場所についてみると、「通いやすい（お金がかからない、夜まで開いている、歩いて行けるなど）」が 66.3%で最も多く、次いで「自分が好きなことや、興味があるプログラムが用意されている」（53.8%）、「友だちと楽しく話したり遊んだりできる」（51.8%）となっています。

図 Q13 行ってみたい場所（複数回答）



【性別】

性別にみると、男性は「自分が好きなことや、興味があるプログラムが用意されている」が 59.5%で最も多く、次いで「通いやすい（お金がかからない、夜まで開いている、歩いて行けるなど）」（58.9%）、「友だちと楽しく話したり遊んだりできる」（55.4%）となっています。

女性は「通いやすい（お金がかからない、夜まで開いている、歩いて行けるなど）」が 73.0%で最も多く、次いで「したいことが自由にできる」（50.3%）、「友だちと楽しく話したり遊んだりできる」（49.2%）となっています。

表 性別 Q13 行ってみたい場所（複数回答）

| | 自分が好きなことや、興味があるプログラムが用意されている | 一人で静かに過ごしたいので、ほかの人があまり構わないでいてくれる | 友だちと楽しく話したり遊んだりできる | 通いやすい（お金がかからない、夜まで開いている、歩いて行けるなど） | 自習ができる設備がある（机、Wi-Fi、コピー機など） | ふだん会えないような、さまざまな年代や立場の人に出会える | 話したいときに自分の話を聴いてくれる人がいてくれる | 無料もしくは安くご飯が食べられる | したいことが自由にできる | いつでも開いている | その他 | 特になし | 有効回答数 |
|--------|------------------------------|----------------------------------|--------------------|-----------------------------------|-----------------------------|------------------------------|---------------------------|------------------|--------------|--------------|-------------|------------|---------------|
| 男性 | 100 59.5% | 74 44.0% | 93 55.4% | 99 58.9% | 56 33.3% | 26 15.5% | 36 21.4% | 88 52.4% | 84 50.0% | 58 34.5% | 2 1.2% | 5 3.0% | 168 100.0% |
| 女性 | 90 48.6% | 86 46.5% | 91 49.2% | 135 73.0% | 81 43.8% | 23 12.4% | 49 26.5% | 82 44.3% | 93 50.3% | 71 38.4% | 6 3.2% | 9 4.9% | 185 100.0% |
| 答えたくない | 2 40.0% | 3 60.0% | 1 20.0% | 3 60.0% | 1 20.0% | 0 0.0% | 2 40.0% | 3 60.0% | 5 100.0% | 1 20.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 5 100.0% |
| その他 | 1 100.0% | 0 0.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 0 0.0% | 1 100.0% |
| 合計 | 193 53.8% | 163 45.4% | 186 51.8% | 238 66.3% | 139 38.7% | 50 13.9% | 88 24.5% | 174 48.5% | 183 51.0% | 131 36.5% | 9 2.5% | 14 3.9% | 359 100.0% |

【年齢別】

年齢別にみると、15～19歳は「友だちと楽しく話したり遊んだりできる」、20～24歳と25～30歳は「通いやすい（お金がかからない、夜まで開いている、歩いて行けるなど）」が各年齢で最も多く、60%以上となっています。

表 年齢別 Q13 行ってみたい場所（複数回答）

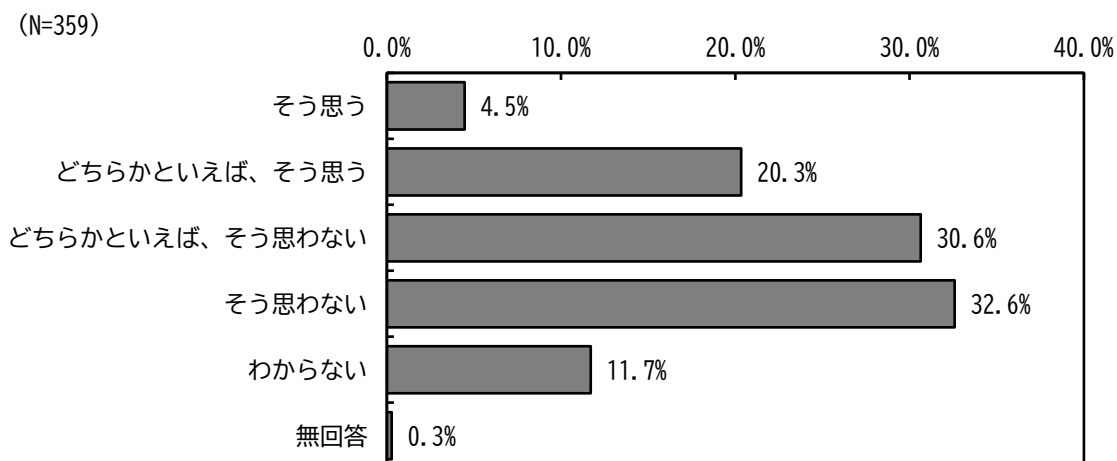
| | 自分が好きなことや、興味があるプログラムが用意されている | 一人で静かに過ごしたいので、ほかの人があまり構わないでいてくれる | 友だちと楽しく話したり遊んだりできる | 通いやすい（お金がかからない、夜まで開いている、歩いて行けるなど） | 自習ができる設備がある（机、Wi-Fi、コピー機など） | ふだん会えないような、さまざまな年代や立場の人に出会える | 話したいときに自分の話を聴いてくれる人がいてくれる | 無料もしくは安くご飯が食べられる | したいことが自由にできる | いつでも開いている | その他 | 特になし | 有効回答数 |
|---------|------------------------------|----------------------------------|--------------------|-----------------------------------|-----------------------------|------------------------------|---------------------------|------------------|--------------|--------------|-----------|------------|---------------|
| 15～19歳 | 65 54.2% | 55 45.8% | 82 68.3% | 80 66.7% | 56 46.7% | 18 15.0% | 34 28.3% | 63 52.5% | 73 60.8% | 47 39.2% | 3 2.5% | 2 1.7% | 120 100.0% |
| 20～24歳 | 58 63.0% | 41 44.6% | 43 46.7% | 63 68.5% | 42 45.7% | 15 16.3% | 24 26.1% | 50 54.3% | 48 52.2% | 34 37.0% | 0 0.0% | 4 4.3% | 92 100.0% |
| 25～30歳 | 69 48.3% | 66 46.2% | 60 42.0% | 94 65.7% | 40 28.0% | 17 11.9% | 30 21.0% | 61 42.7% | 58 40.6% | 49 34.3% | 6 4.2% | 8 5.6% | 143 100.0% |
| 無回答・その他 | 1 25.0% | 1 25.0% | 1 25.0% | 1 25.0% | 1 25.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 4 100.0% | 1 25.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 4 100.0% |
| 合計 | 193 53.8% | 163 45.4% | 186 51.8% | 238 66.3% | 139 38.7% | 50 13.9% | 88 24.5% | 174 48.5% | 183 51.0% | 131 36.5% | 9 2.5% | 14 3.9% | 359 100.0% |

Q14 身近に子どもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあると思いますか。

子どもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあるかについてみると、「そう思わない」が32.6%で最も多く、次いで「どちらかといえば、そう思わない」(30.6%)、「どちらかといえば、そう思う」(20.3%)となっています。

『そう思う（「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」の合計）』は24.3%、『そう思わない（「そう思わない」と「どちらかといえば、そう思わない」の合計）』は63.2%となっています。

図 Q14 子どもや若者の遊びや体験活動の機会や場が十分にあるか



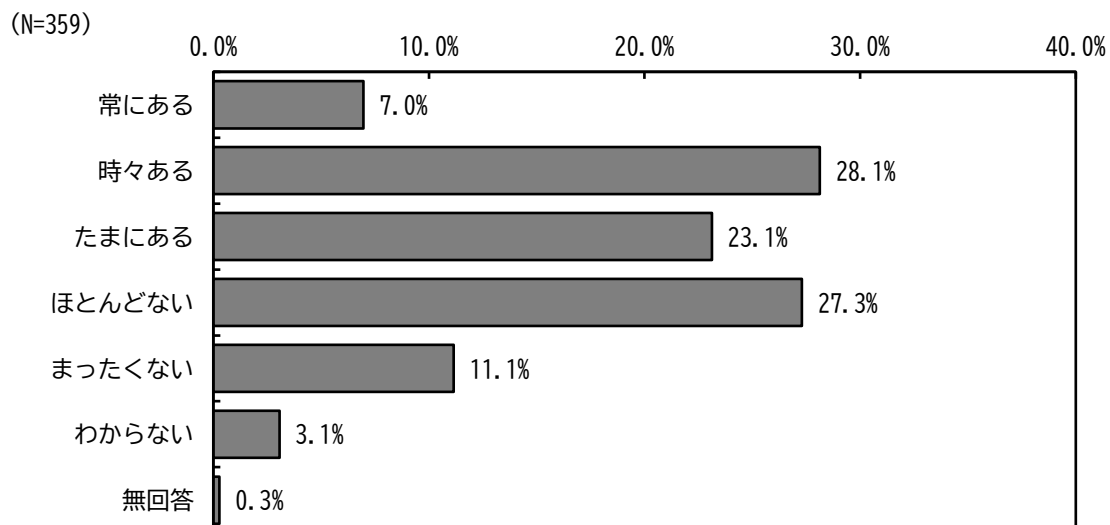
6 相談先について

Q15 あなたは自分が孤独であると感じることがありますか。

孤独を感じることがあるかについてみると、「時々ある」が28.1%で最も多く、次いで「ほとんどない」(27.3%)、「たまにある」(23.1%)となっています。

『ある（「常にある」と「時々ある」と「たまにある」の合計）』は58.2%となっています。

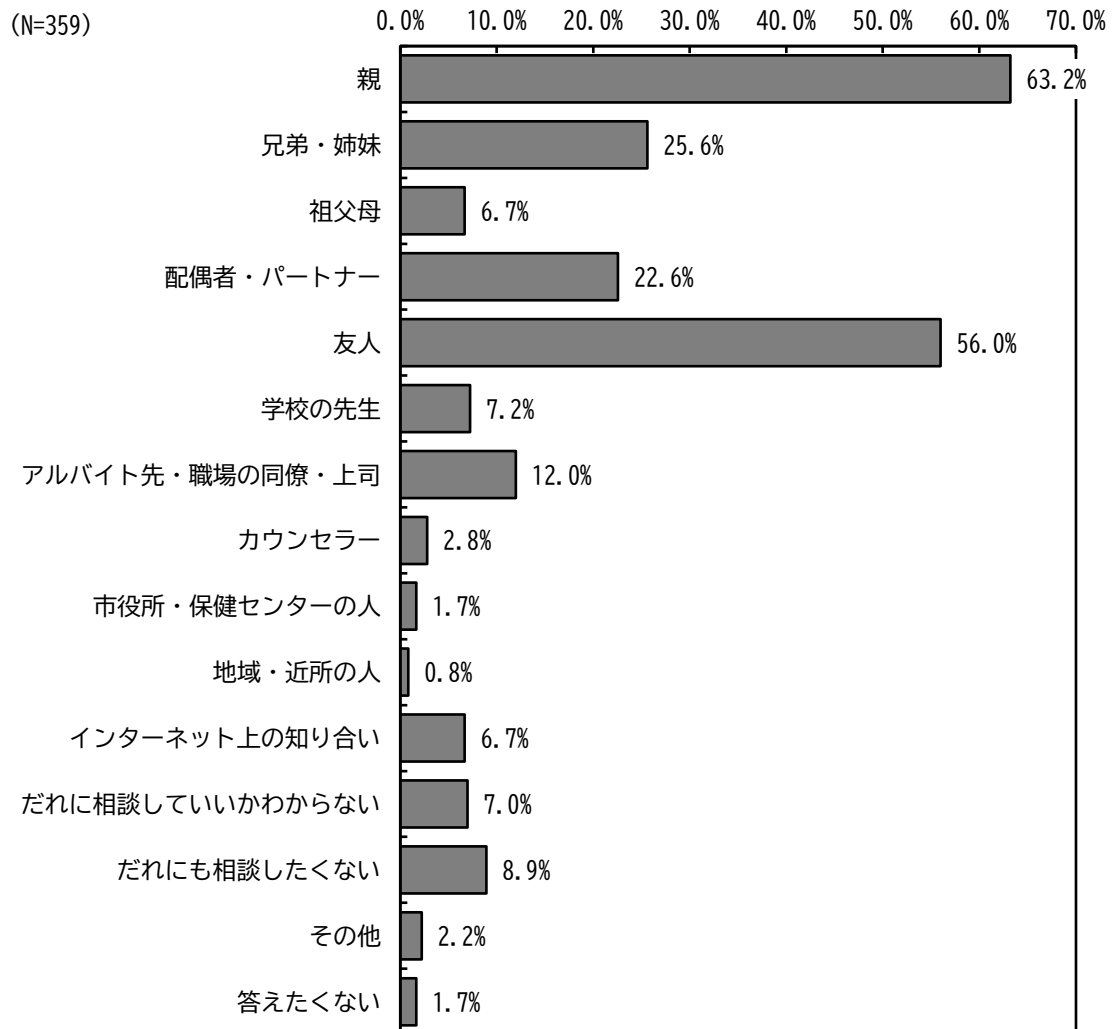
図 Q15 孤独を感じることがあるか



Q16 あなたが困ったとき、悩みを話せる人は誰ですか。

困ったとき悩みを話せる人についてみると、「親」が63.2%で最も多く、次いで「友人」(56.0%)、「兄弟・姉妹」(25.6%)となっています。

図 Q16 困ったとき悩みを話せる人（複数回答）

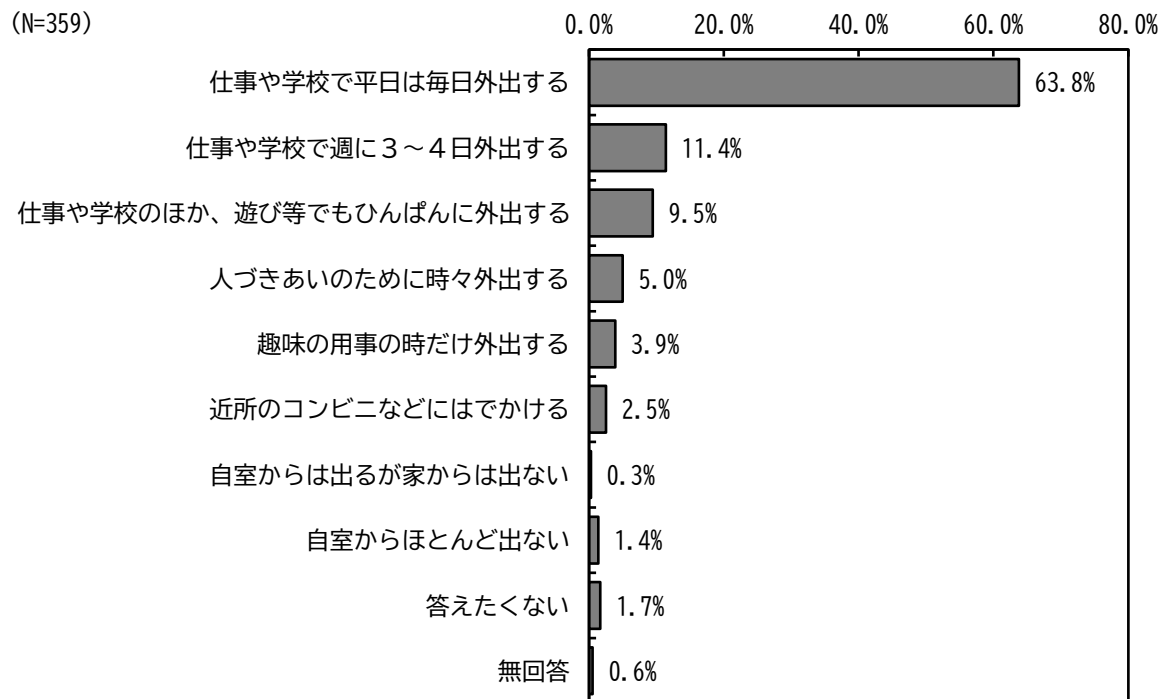


7 外出頻度について

Q17 あなたはふだんどのくらい外に出かけますか。

外出頻度についてみると、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 63.8%で最も多く、次いで「仕事や学校で週に3～4日外出する」(11.4%)、「仕事や学校のほか、遊び等でもひんぱんに外出する」(9.5%) となっています。

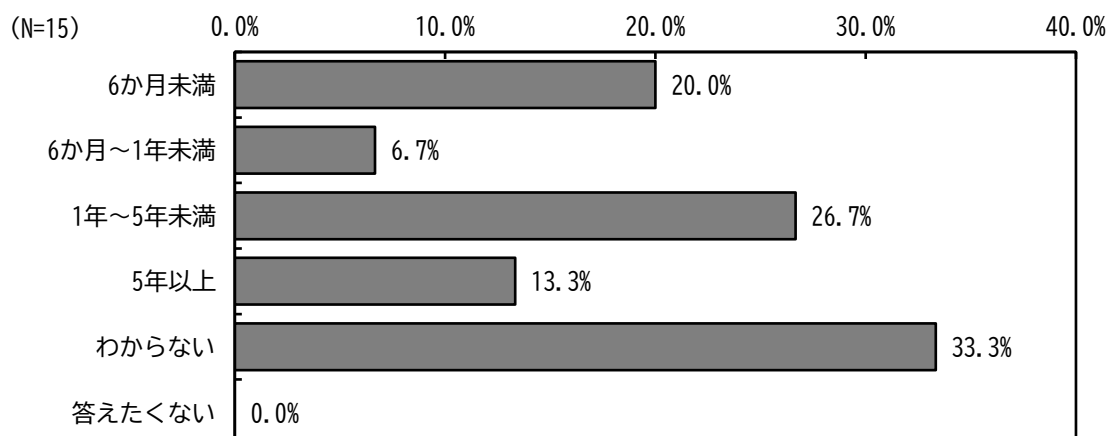
図 Q17 外出頻度



Q18 【Q17で「6. 近所のコンビニなどにはでかける」「7. 自室からは出るが家からは出ない」「8. 自室からほとんど出ない」を選んだ方のみお答えください。】 あなたの外出状況が今のようになってから、どのくらいたちますか。

外出しなくなってからの期間についてみると、「わからない」が 33.3%で最も多く、次いで「1年～5年未満」(26.7%)、「6か月未満」(20.0%) となっています。

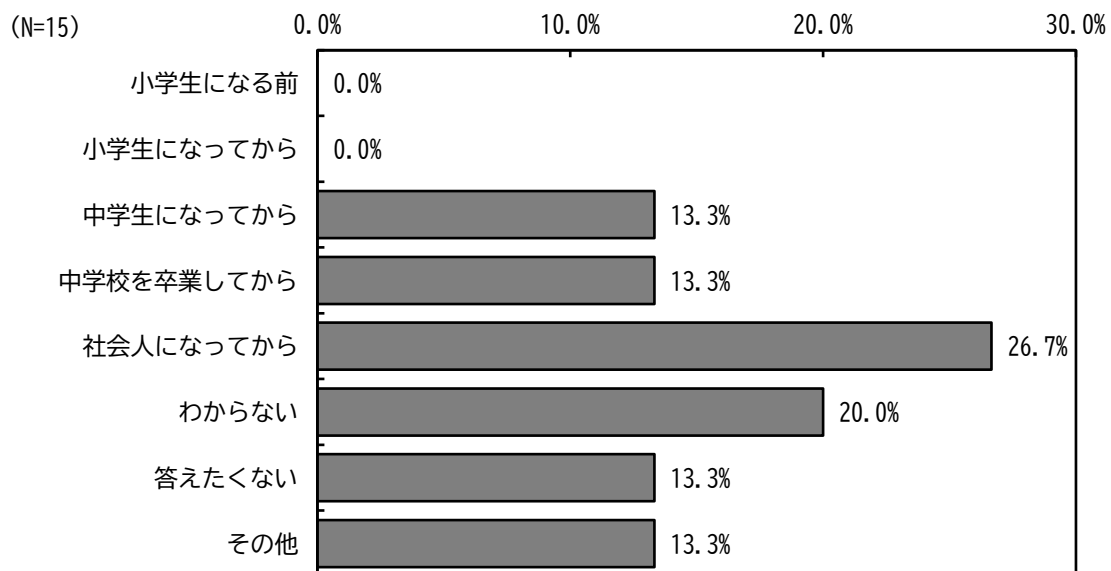
図 Q18 外出しなくなってからの期間



**Q19 【Q17で「6. 近所のコンビニなどにはでかける」「7. 自室からは出るが家からは出ない」「8. 自室からほとんど出ない」を選んだ方のみお答えください。】
あなたの外出状況が今ようになったのは、いつのころですか。**

外出しなくなった時期についてみると、「社会人になってから」が26.7%で最も多く、次いで「わからない」(20.0%)、「中学生になってから」「中学校を卒業してから」「答えたくない」、「その他」(いずれも13.3%)となっています。

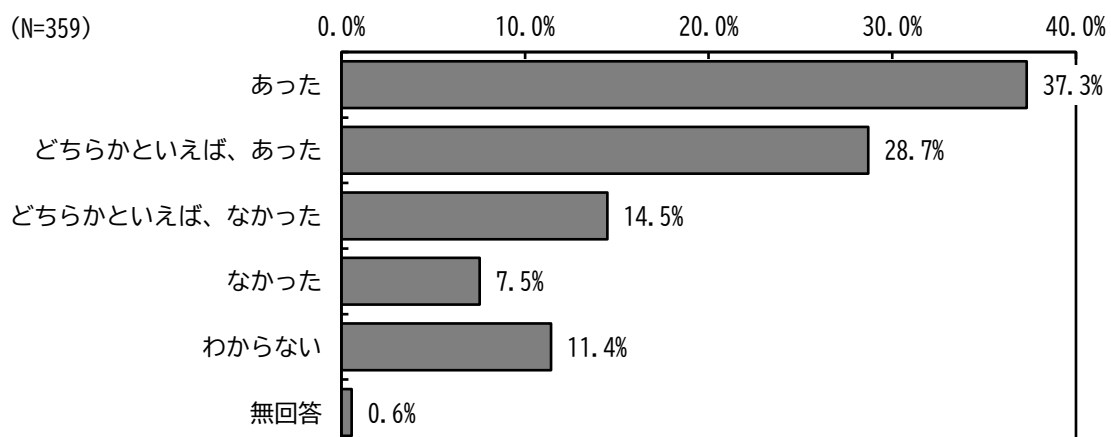
図 Q19 外出しなくなった時期



Q20 あなたは今までに、ものごとがうまくいかず落ち込んだ状態から元にもどった経験があったと思いますか。最もあてはまるものを選んでください。

ものごとがうまくいかず落ち込んだ状態から元にもどった経験についてみると、「あった」が37.3%で最も多く、次いで「どちらかといえば、あった」(28.7%)、「どちらかといえば、なかった」(14.5%)となっています。

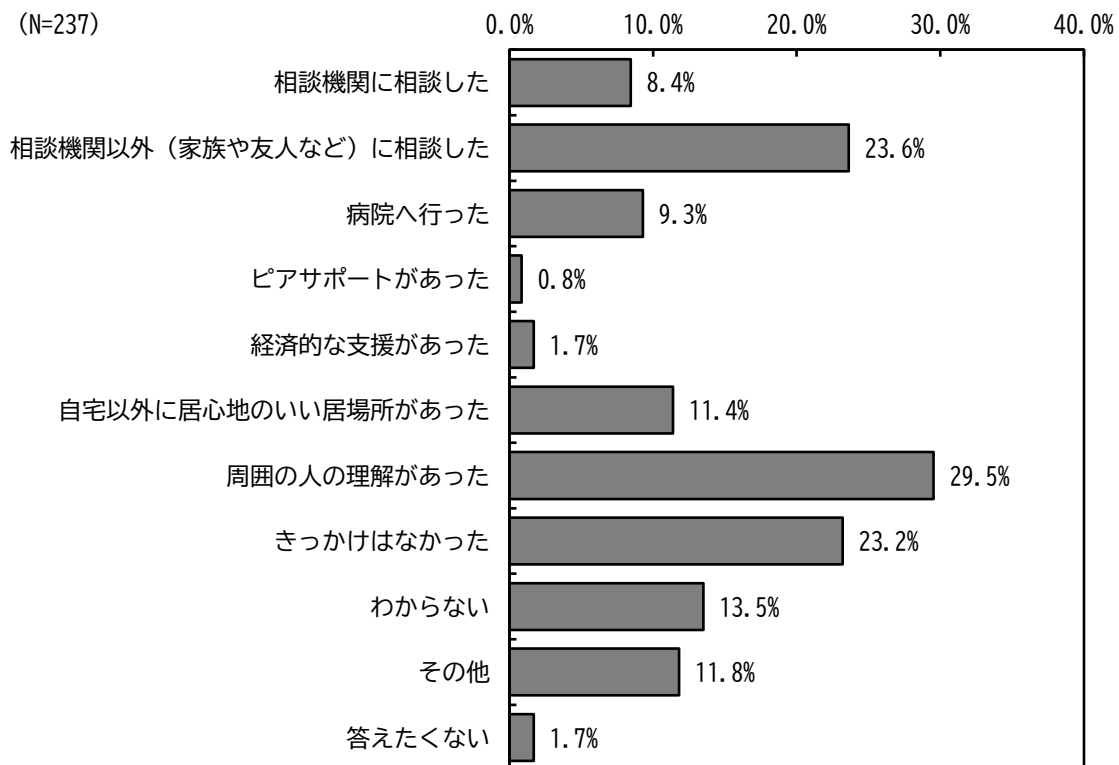
図 Q20 ものごとがうまくいかず落ち込んだ状態から元にもどった経験



Q21 【Q20で「1. あった」か「2. どちらかといえば、あった」を選んだ方のみお答えください】
 落ち込んだ状態から元にもどったのは、どのようなことがきっかけだったと思いますか。

落ち込んだ状態から元にもどったきっかけについてみると、「周囲の人の理解があった」が29.5%で最も多く、次いで「相談機関以外（家族や友人など）に相談した」（23.6%）、「きっかけはなかった」（23.2%）となっています。

図 Q21 落ち込んだ状態から元にもどったきっかけ（複数回答）



【性別】

性別にみると、男女とも「周囲の人の理解があった」が最も多く、約3割となっています。

次いで、男性は「きっかけはなかった」(27.5%)、「相談機関以外(家族や友人など)に相談した」(21.1%)、女性は「相談機関以外(家族や友人など)に相談した」(26.0%)、「きっかけはなかった」(19.7%)となっています。

「病院へ行った」は男性が10.5ポイント多くなっています。

表 性別 Q21 落ち込んだ状態から元にもどったきっかけ(複数回答)

| | 相談機関 に相談し た | 相談機関 以外(家 族や友人 など)に 相談した | 病院へ 行った | ピアサ ポートが あった | 経済的な 支援が あった | 自宅以外 に居心地 のいい居 場所が あった | 周囲の人 の理解が あった | きっかけ はなかつ た | わからな い | その他 | 答えたく ない | 有効回答 数 |
|------------|-------------------|--------------------------------------|-------------|--------------------|--------------------|------------------------------------|---------------------|-------------------|-------------|-------------|------------|---------------|
| 男性 | 10 9.2% | 23 21.1% | 4 3.7% | 1 0.9% | 2 1.8% | 13 11.9% | 31 28.4% | 30 27.5% | 13 11.9% | 12 11.0% | 3 2.8% | 109 100.0% |
| 女性 | 10 7.9% | 33 26.0% | 18 14.2% | 1 0.8% | 2 1.6% | 14 11.0% | 39 30.7% | 25 19.7% | 19 15.0% | 15 11.8% | 1 0.8% | 127 100.0% |
| 答えたく ない | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% | 0 0.0% | 1 100.0% |
| その他 | 0 --- | 0 --- | 0 --- | 0 --- | 0 --- | 0 --- | 0 --- | 0 --- | 0 --- | 0 --- | 0 --- | 0 --- |
| 合計 | 20 8.4% | 56 23.6% | 22 9.3% | 2 0.8% | 4 1.7% | 27 11.4% | 70 29.5% | 55 23.2% | 32 13.5% | 28 11.8% | 4 1.7% | 237 100.0% |

【年齢別】

年齢別にみると、15～19歳は「きっかけはなかった」、20～24歳と25～30歳は「周囲の人の理解があった」が最も多く、約3割となっています。

次いで、15～19歳は「周囲の人の理解があった」、20～24歳と25～30歳は「相談機関以外(家族や友人など)に相談した」となっています。

「相談機関以外(家族や友人など)に相談した」は20～24歳と25～30歳と比べて15～19歳は少なくなっています。

表 年齢別 Q21 落ち込んだ状態から元にもどったきっかけ(複数回答)

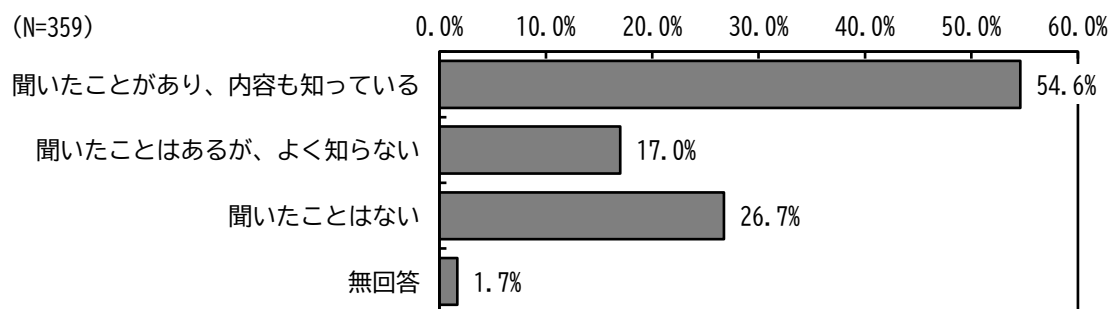
| | 相談機関 に相談し た | 相談機関 以外(家 族や友人 など)に 相談した | 病院へ 行った | ピアサ ポートが あった | 経済的な 支援が あった | 自宅以外 に居心地 のいい居 場所が あった | 周囲の人 の理解が あった | きっかけ はなかつ た | わからな い | その他 | 答えたく ない | 有効回答 数 |
|-------------|-------------------|--------------------------------------|-------------|--------------------|--------------------|------------------------------------|---------------------|-------------------|-------------|-------------|------------|---------------|
| 15～19歳 | 7 8.5% | 12 14.6% | 1 1.2% | 0 0.0% | 0 0.0% | 9 11.0% | 18 22.0% | 26 31.7% | 13 15.9% | 10 12.2% | 1 1.2% | 82 100.0% |
| 20～24歳 | 6 9.4% | 19 29.7% | 8 12.5% | 1 1.6% | 0 0.0% | 6 9.4% | 23 35.9% | 10 15.6% | 9 14.1% | 7 10.9% | 2 3.1% | 64 100.0% |
| 25～30歳 | 7 7.8% | 25 27.8% | 13 14.4% | 1 1.1% | 4 4.4% | 12 13.3% | 29 32.2% | 18 20.0% | 10 11.1% | 11 12.2% | 1 1.1% | 90 100.0% |
| 無回答・ その他 | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% |
| 合計 | 20 8.4% | 56 23.6% | 22 9.3% | 2 0.8% | 4 1.7% | 27 11.4% | 70 29.5% | 55 23.2% | 32 13.5% | 28 11.8% | 4 1.7% | 237 100.0% |

8 ヤングケアラーについて

Q22 ヤングケアラーという言葉や意味を知っていますか。

ヤングケアラーの認知度についてみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」が54.6%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が17.0%、「聞いたことはない」が26.7%となっています。

図 Q22 ヤングケアラーの認知度



【性別】

性別にみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」は女性が20.3ポイント高くなっています。

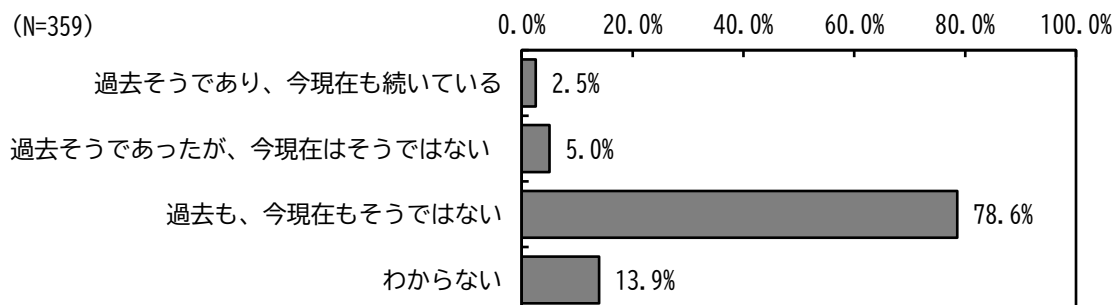
表 性別 Q22 ヤングケアラーの認知度

| | 聞いたことがあり、内容も知っている | 聞いたことはあるが、よく知らない | 聞いたことはない | 無回答 | 合計 |
|--------|-------------------|------------------|-------------|-----------|---------------|
| 男性 | 74 44.0% | 34 20.2% | 54 32.1% | 6 3.6% | 168 100.0% |
| 女性 | 119 64.3% | 26 14.1% | 40 21.6% | 0 0.0% | 185 100.0% |
| 答えたくない | 2 40.0% | 1 20.0% | 2 40.0% | 0 0.0% | 5 100.0% |
| その他 | 1 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% |
| 合計 | 196 54.6% | 61 17.0% | 96 26.7% | 6 1.7% | 359 100.0% |

Q23 あなた自身がヤングケアラーである（だった）と思いますか。

自身がヤングケアラーである（だった）と思うかについてみると、「過去も、今現在もそうではない」が 78.6%で最も多く、次いで「わからない」（13.9%）、「過去そうであったが、今現在はそうではない」（5.0%）となっています。

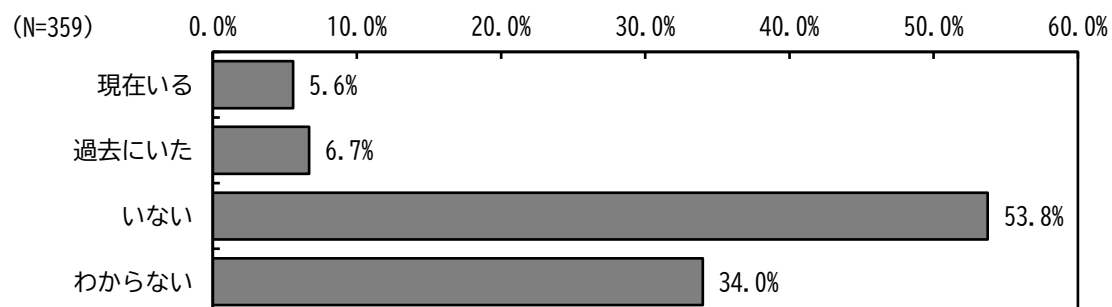
図 Q23 自身がヤングケアラーである（だった）と思うか



Q24 家族・親族、友人、知人やその子どもなどにヤングケアラーと思われる子どもはいますか。

家族・親族、友人、知人やその子どもなどにヤングケアラーと思われる子どもはいるかについてみると、「いない」が 53.8%で最も多く、次いで「わからない」（34.0%）、「過去にいた」（6.7%）となっています。

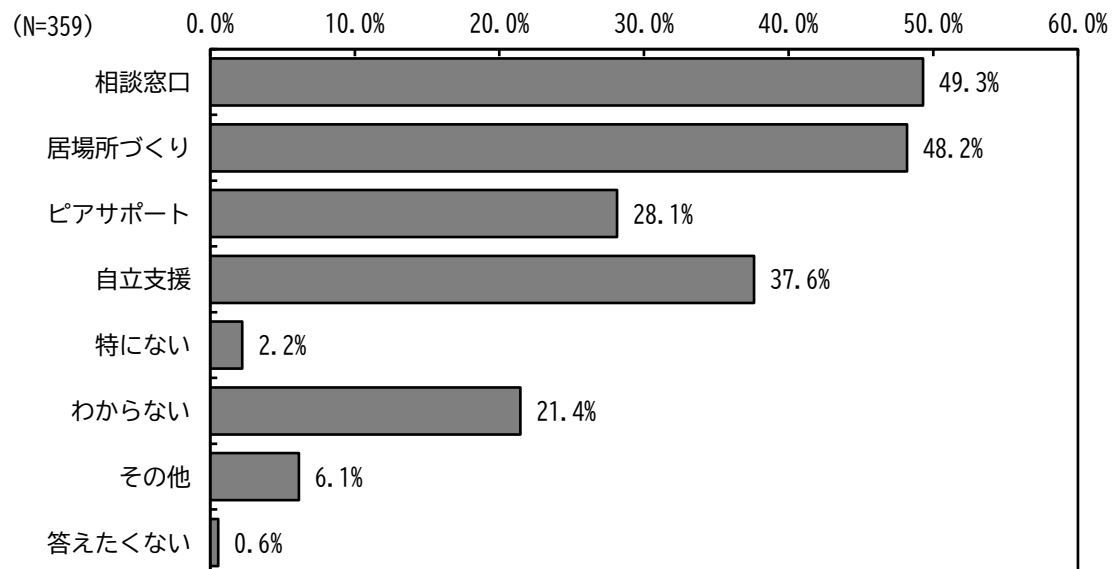
図 Q24 家族・親族、友人、知人やその子どもなどにヤングケアラーと思われる子どもはいるか



Q25 ヤングケアラーの方に対して、どのような仕組みや制度があるといいと思いますか。

ヤングケアラーの方に対してあるといいと思う仕組みや制度についてみると、「相談窓口」が49.3%で最も多く、次いで「居場所づくり」(48.2%)、「自立支援」(37.6%)となっています。

図 Q25 ヤングケアラーの方に対してあるといいと思う仕組みや制度（複数回答）

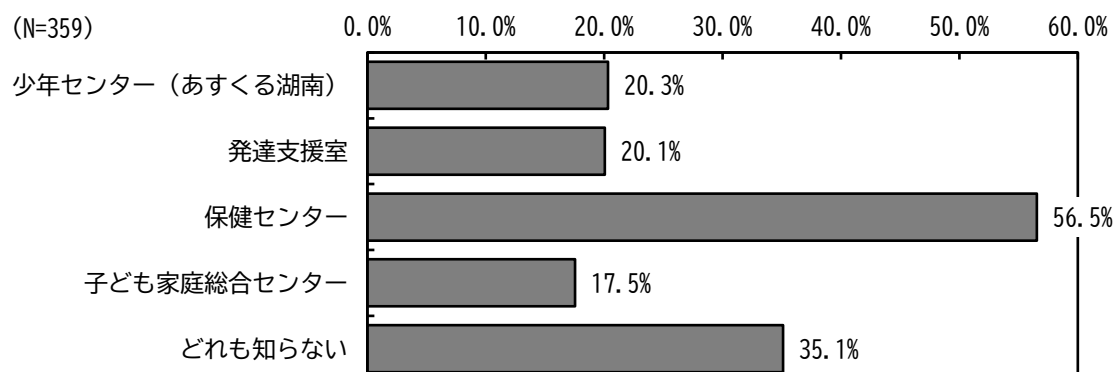


9 施設の認知度

Q26 あなたは次の施設のうち知っている場所はありますか。

施設の認知度についてみると、「保健センター」が56.5%で最も多く、次いで「どれも知らない」(35.1%)、「少年センター（あすくる湖南）」(20.3%)となっています。

図 Q26 施設の認知度（複数回答）



【性別】

性別にみると、男性は「どれも知らない」(47.0%)が約5割を占めています。次いで「保健センター」(44.0%)、「少年センター(あすくる湖南)」(21.4%)となっています。

女性は「保健センター」が69.2%で最も多く、次いで「どれも知らない」(23.8%)、「発達支援室」(21.1%)となっています。

表 性別 Q26 施設の認知度(複数回答)

| | 少年センター(あすくる湖南) | 発達支援室 | 保健センター | 子ども家庭総合センター | どれも知らない | 有効回答数 |
|--------|----------------|-------------|--------------|-------------|--------------|---------------|
| 男性 | 36 21.4% | 30 17.9% | 74 44.0% | 24 14.3% | 79 47.0% | 168 100.0% |
| 女性 | 36 19.5% | 39 21.1% | 128 69.2% | 38 20.5% | 44 23.8% | 185 100.0% |
| 答えたくない | 0 0.0% | 2 40.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 3 60.0% | 5 100.0% |
| その他 | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 0 0.0% | 1 100.0% |
| 合計 | 73 20.3% | 72 20.1% | 203 56.5% | 63 17.5% | 126 35.1% | 359 100.0% |

【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「保健センター」が最も多く、50%を超えています。次いで、「どれも知らない」が約3割から約4割となっています。

表 年齢別 Q26 施設の認知度(複数回答)

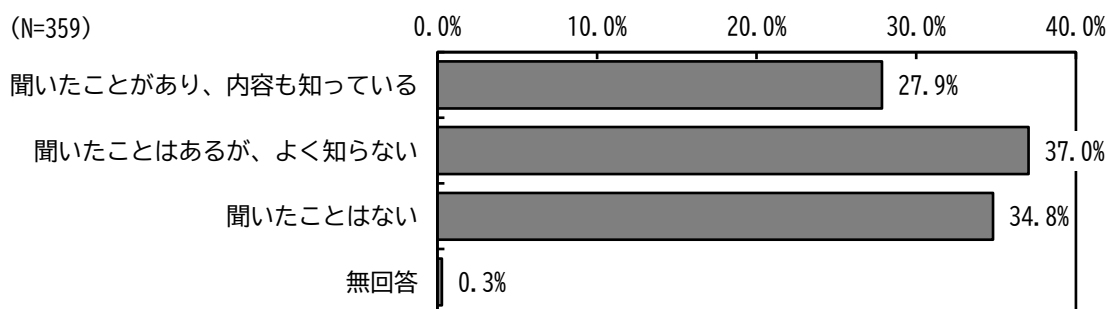
| | 少年センター(あすくる湖南) | 発達支援室 | 保健センター | 子ども家庭総合センター | どれも知らない | 有効回答数 |
|---------|----------------|-------------|--------------|-------------|--------------|---------------|
| 15～19歳 | 31 25.8% | 24 20.0% | 71 59.2% | 18 15.0% | 36 30.0% | 120 100.0% |
| 20～24歳 | 18 19.6% | 18 19.6% | 57 62.0% | 15 16.3% | 29 31.5% | 92 100.0% |
| 25～30歳 | 24 16.8% | 29 20.3% | 72 50.3% | 29 20.3% | 60 42.0% | 143 100.0% |
| 無回答・その他 | 0 0.0% | 1 25.0% | 3 75.0% | 1 25.0% | 1 25.0% | 4 100.0% |
| 合計 | 73 20.3% | 72 20.1% | 203 56.5% | 63 17.5% | 126 35.1% | 359 100.0% |

10 意見表明について

Q27 子どもにも生まれた時から、ひとりの人間としての権利（人権）があって、大人と同じように意見を言う権利もあります。「権利の主体」という言葉を知っていますか。

「権利の主体」という言葉の認知度についてみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」が27.9%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が37.2%、「聞いたことはない」が34.9%となっています。

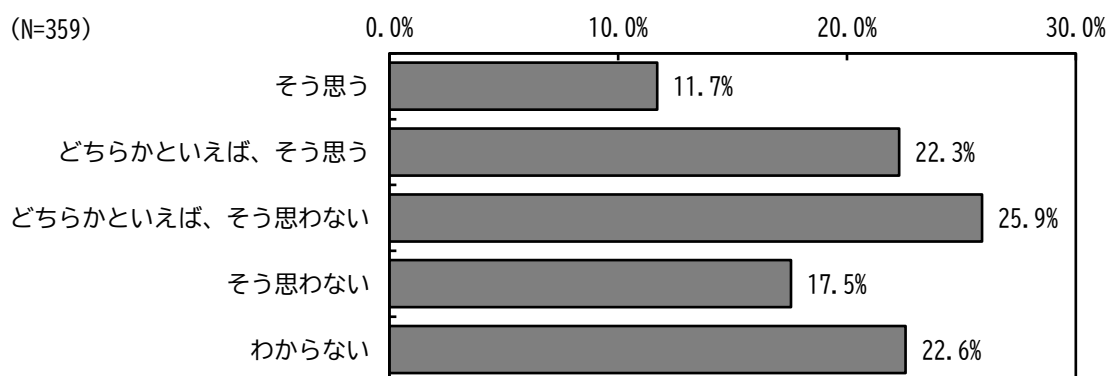
図 Q27 「権利の主体」という言葉の認知度



Q28 これからは湖南省の政策に子どもや若者の意見が反映されていくと思いますか。

これから湖南省の政策に子どもや若者の意見が反映されていくと思うかについてみると、「どちらかといえば、そう思う」が25.9%で最も多く、次いで「わからない」(22.6%)、「どちらかといえば、そう思う」(22.3%)となっています。

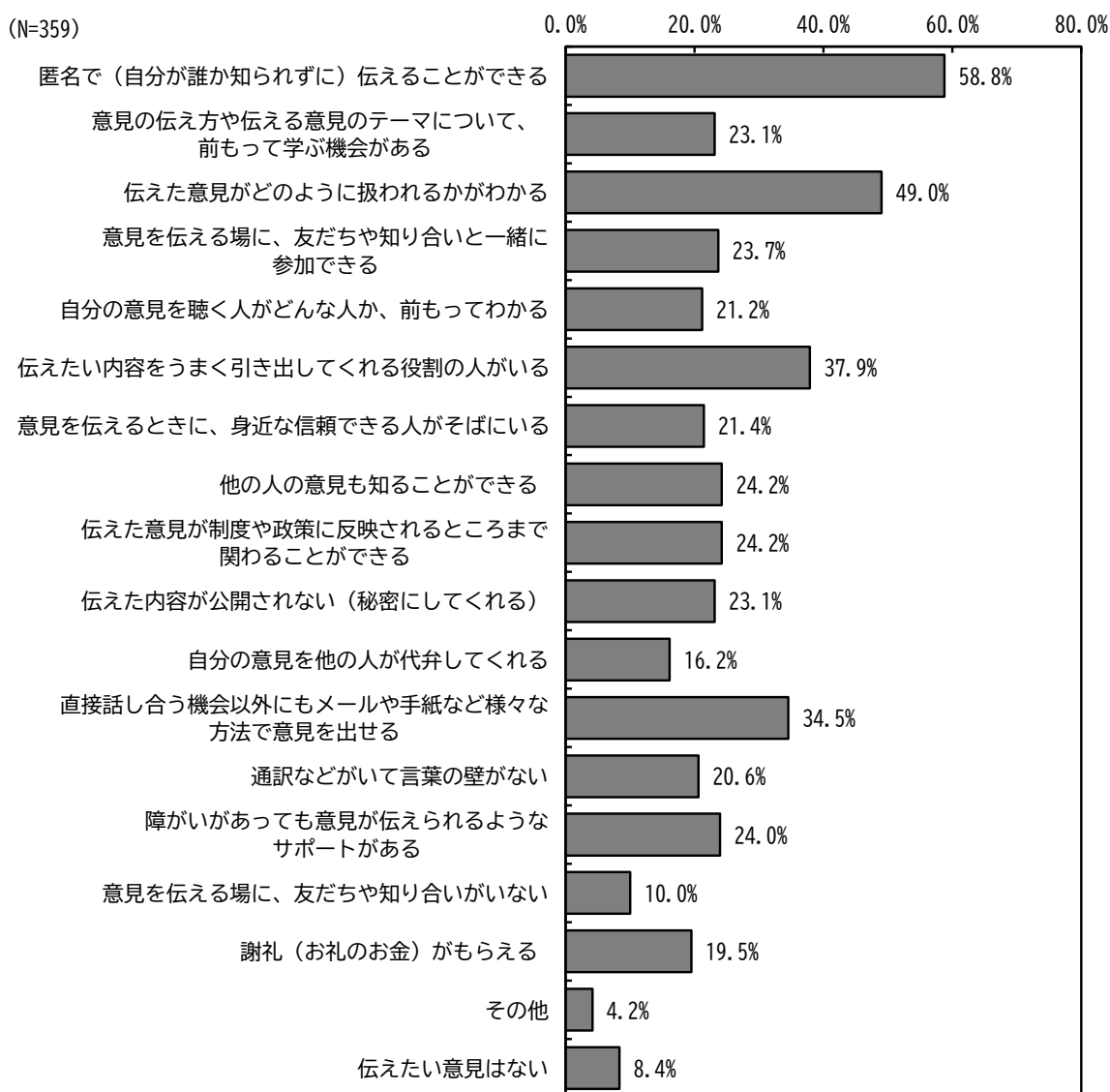
図 Q28 これから湖南省の政策に子どもや若者の意見が反映されていくと思うか



Q29 どんな工夫やルールがあれば、湖南省（市役所）に対して、自分の意見を伝えやすいと思いますか。

どんな工夫やルールがあれば湖南省（市役所）に自分の意見を伝えやすいかについてみると、「匿名で（自分が誰か知られずに）伝えることができる」が58.8%で最も多く、次いで「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」（49.0%）、「伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる」（37.9%）となっています。

図 Q29 どんな工夫やルールがあれば湖南省（市役所）に自分の意見を伝えやすいか（複数回答）



【性別】

性別にみると、男女とも「匿名で（自分が誰か知られずに）伝えることができる」が約6割で最も多く、次いで「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」が約5割となっています。

「意見の伝え方や伝える意見のテーマについて、前もって学ぶ機会がある」「意見を伝えるときに、身近な信頼できる人がそばにいる」「意見を伝える場に、友だちや知り合いと一緒に参加できる」は男性の方が10ポイント以上高くなっています。

一方、「直接話し合う機会以外にもメールや手紙など様々な方法で意見を出せる」は女性の方が14.2ポイント高くなっています。

表 性別 Q29 どんな工夫やルールがあれば湖南市（市役所）に自分の意見を伝えやすいか（複数回答）

| | 匿名で （自分が 誰か知ら れずに） 伝えるこ とができる | 意見の伝 え方や伝 える意見 のテーマ について、前 もって学 ぶ機会が ある | 伝えた意 見がどの ように扱 われるか がわかる | 意見を伝 える場 に、友だ ちや知り 合いと一 緒に参加 できる | 自分の意 見を聴く 人がどん な人か、 前もって わかる | 伝えたい 内容をう まく引き 出してく れる役割 の人がい る | 意見を伝 えるとき に、身近 な信頼で きる人が そばにい る | 他の人の 意見も知 ることが できる | 伝えた意 見が制度 や政策に 反映され るところ まで関わ ることが できる | 伝えた内 容が公開 されない （秘密に してくれ る） | 自分の意 見を他の 人が代弁 してくれ る |
|------------|--|--|--------------------------------------|--|---|---|---|-----------------------------|---|--|-----------------------------------|
| 男性 | 101 60.1% | 54 32.1% | 76 45.2% | 49 29.2% | 36 21.4% | 67 39.9% | 46 27.4% | 39 23.2% | 38 22.6% | 37 22.0% | 29 17.3% |
| 女性 | 108 58.4% | 28 15.1% | 99 53.5% | 35 18.9% | 38 20.5% | 69 37.3% | 31 16.8% | 46 24.9% | 48 25.9% | 44 23.8% | 28 15.1% |
| 答えたく ない | 1 20.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 20.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 20.0% | 0 0.0% | 1 20.0% | 0 0.0% |
| その他 | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% |
| 合計 | 211 58.8% | 83 23.1% | 176 49.0% | 85 23.7% | 76 21.2% | 136 37.9% | 77 21.4% | 87 24.2% | 87 24.2% | 83 23.1% | 58 16.2% |

| | 直接話し 合う機会 以外にも メールや 手紙など 様々な方 法で意見 を出せる | 通訳など がいて言 葉の壁が ない | 障がい があつて も意見が 伝えられ るような サポート がある | 意見を伝 える場 に、友だ ちや知り 合いがい ない | 謝礼（お 礼のお金） がもらえる | その他 | 伝えたい 意見はな い | 有効回答 数 |
|------------|--|----------------------------|--|---|------------------------|-------------|-------------------|-----------|
| 男性 | 46 27.4% | 38 22.6% | 44 26.2% | 15 8.9% | 38 22.6% | 6 3.6% | 10 6.0% | 168 |
| 女性 | 77 41.6% | 34 18.4% | 41 22.2% | 20 10.8% | 30 16.2% | 8 4.3% | 17 9.2% | 185 |
| 答えたく ない | 0 0.0% | 1 20.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 20.0% | 0 0.0% | 3 60.0% | 5 |
| その他 | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 1 100.0% | 0 0.0% | 1 |
| 合計 | 124 34.5% | 74 20.6% | 86 24.0% | 36 10.0% | 70 19.5% | 15 4.2% | 30 8.4% | 359 |

【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「匿名で（自分が誰か知られずに）伝えることができる」が約5割から約7割で最も多く、次いで「伝えた意見がどのように扱われるかがわかる」が約5割、「伝えたい内容をうまく引き出してくれる役割の人がいる」が約4割となっています。

表 年齢別 Q29 どんな工夫やルールがあれば湖南市（市役所）に自分の意見を伝えやすいか（複数回答）

| | 匿名で （自分が 誰か知ら れずに） 伝えるこ とができる | 意見の伝 え方や伝 える意見 のテーマ について、前 もって学 ぶ機会が ある | 伝えた意 見がどの ように扱 われるか がわかる | 意見を伝 える場 に、友だ ちや知り 合いと一 緒に参加 できる | 自分の意 見を聴く 人がどん な人か、 前もって わかる | 伝えたい 内容をう まく引き 出してく れる役割 の人がい る | 意見を伝 えるとき に、身近 な信頼で きる人が そばにい る | 他の人の 意見も知 ることが できる | 伝えた意 見が制度 や政策に 反映され るところ まで関わ ることが できる | 伝えた内 容が公開 されない （秘密に してくれ る） | 自分の意 見を他の 人が代弁 してくれ る |
|-------------|--|--|--------------------------------------|--|---|---|---|-----------------------------|---|--|-----------------------------------|
| 15～19歳 | 72 60.0% | 26 21.7% | 54 45.0% | 31 25.8% | 21 17.5% | 43 35.8% | 27 22.5% | 24 20.0% | 28 23.3% | 32 26.7% | 20 16.7% |
| 20～24歳 | 62 67.4% | 22 23.9% | 48 52.2% | 27 29.3% | 22 23.9% | 33 35.9% | 21 22.8% | 24 26.1% | 24 26.1% | 22 23.9% | 14 15.2% |
| 25～30歳 | 76 53.1% | 34 23.8% | 73 51.0% | 25 17.5% | 33 23.1% | 59 41.3% | 27 18.9% | 39 27.3% | 35 24.5% | 28 19.6% | 24 16.8% |
| 無回答・ その他 | 1 25.0% | 1 25.0% | 1 25.0% | 2 50.0% | 0 0.0% | 1 25.0% | 2 50.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 25.0% | 0 0.0% |
| 合計 | 211 58.8% | 83 23.1% | 176 49.0% | 85 23.7% | 76 21.2% | 136 37.9% | 77 21.4% | 87 24.2% | 87 24.2% | 83 23.1% | 58 16.2% |

| | 直接話し 合う機会 以外にも メールや 手紙など 様々な方 法で意見 を出せる | 通訳など がいて言 葉の壁が ない | 障がいがあ っても意 見が伝え られるよ うなサポ ートがあ る | 意見を伝 える場 に、友だ ちや知り 合いがい ない | 謝礼（お 礼のお金）がも らえる | その他 | 伝えたい 意見はな い | 有効回答 数 |
|-------------|--|----------------------------|--|---|------------------------|------------|-------------------|---------------|
| 15～19歳 | 42 35.0% | 27 22.5% | 31 25.8% | 13 10.8% | 18 15.0% | 6 5.0% | 14 11.7% | 120 100.0% |
| 20～24歳 | 28 30.4% | 18 19.6% | 24 26.1% | 13 14.1% | 21 22.8% | 2 2.2% | 5 5.4% | 92 100.0% |
| 25～30歳 | 54 37.8% | 29 20.3% | 30 21.0% | 10 7.0% | 31 21.7% | 7 4.9% | 9 6.3% | 143 100.0% |
| 無回答・ その他 | 0 0.0% | 0 0.0% | 1 25.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 0 0.0% | 2 50.0% | 4 100.0% |
| 合計 | 124 34.5% | 74 20.6% | 86 24.0% | 36 10.0% | 70 19.5% | 15 4.2% | 30 8.4% | 359 100.0% |

11 自由記述

Q30 そのほかあなたが困っていること、友だちが困っていることなどがあれば、自由に書いてください。

57 人からの回答があり、合計 55 件の意見がありました。分類別にみると以下の通りです。

表 Q30 自分が困っていること、友だちが困っていること（自由記述）

| 内 容 | 件 数 |
|--------------------------|-----|
| 市の施設・交通等の利便性向上や整備の要望について | 16 |
| 低賃金や経済的な不安・支援について | 15 |
| 悩みや生きづらさ等について | 6 |
| その他の意見について | 6 |
| 市政等について | 4 |
| 相談窓口での職員の対応について | 3 |
| 家族との不和について | 2 |
| 意見反映について | 1 |
| 学校生活（部活動）について | 1 |
| 地域交流について | 1 |
| 合計 | 55 |

※「特にない」などの記述については意見数に計上していません。